

○大切な人を救うために

～救急法講習会～



夏季休業を控えた7月22日(水)救急法講習会を行いました。例年は、八鹿病院から看護師をお招きして実施していますが、感染予防を考慮して校内で少人数で2回に分けて行いました。養護教諭の南先生の講義の後、AEDを用いた心肺蘇生の実習と熱中症予防について学習しました。心臓の突然死で亡くなる人は年間6万人、命を救うのは発見者のいち早い対応です。各部活動の代表者が真剣に実習を行いました。(本校は、AEDを2か所設置しています。体育教官室と玄関昇降口です。)

○念願の1勝にあと一步

～野球代替大会～

7月24日(金)夏の全国高校野球選手権兵庫大会の代替大会、夏季県大会但丹ブロックの試合が、植村直己記念スポーツ公園野球場で行われました。



本来なら野球部は、春の但丹大会、但馬総体、そして夏の選手権と3回の公式戦があるはずでした。しかし、新型コロナウイルス感染症による影響ですべての大会が中止、この代替大会が何とか実施できましたが、練習試合もほとんどできないままの参加となりました。

試合は、豊岡高校に先制されたものの2年上田君のタイムリーで4回に追いつき、エース三方君の死球負傷で急遽マウンドに上がった1年生伍々颯君が粘

りのピッチングを見せました。「3年生にもう1試合させる」と好守備でピンチを切り抜け、チームが一丸となって戦う姿に感動しました。残念ながら、最後に力尽き、2対6で敗戦となりました。

伍々零主将は、悔しい思いを口にしながらも後輩たちの頑張りを称え、今後の活躍にエールを送ってくれました。スタンドは、保護者と他の部員のみでの入場、声を出しての応援は禁止。選手たちの頑張りに大きな拍手が送られました。本当にお疲れさまでした。